



あいかわ 議会だより

第 164 号

令和2年2月15日発行

責任者 議会議長 馬場 司
年4回発行・本号14ページ



愛川町の冬を熱く盛りあげてくれたバンドの皆さん

議会改革推進特別委員会を設置

P11

選挙管理委員及び同補充員を選挙

P11

新体制初の一般質問 13人が登壇

P4

※町議会では議会だよりに使用する写真を募集しています。詳しくは議会事務局へお問い合わせください。



QRコード

愛川町議会のHPも
是非ごらんください。

〈第4回12月定例会・第1回1月臨時会〉

○発行/愛川町議会 編集/広報広聴常任委員会 〒243-0392 神奈川県愛甲郡愛川町角田251-1 ☎046-285-6927(直通) 046-285-2111(代表)

議会メールアドレス gikai@town.aikawa.kanagawa.jp 町HPアドレス <http://www.town.aikawa.kanagawa.jp/>

2020
G I K A I

令和元年第4回愛川町議会「12月定例会」が、12月3日から17日まで、会期15日間（本会議開催日4日間）にわたり開催され、条例の一部改正や補正予算など、14件の町長提出議案、1件の議員提出議案について審議し、全議案を可決するとともに、計5件の請願・陳情を審議しました。

また、令和2年1月9日には、第1回愛川町議会「1月臨時会」が開催され、任期満了に伴う選挙管理委員・同補充員の選挙が実施されました。

令和元年第4回12月定例会日程

月	日	曜	会 議 名	主 な 内 容
	3	火	本会議	請願・陳情の委員会付託（5件） 町長提出議案の説明
	5	木	本会議	一般質問（6人）
	6	金	本会議	一般質問（7人）
12	10	火	総務建設 常任委員会	付託案件の審査、所管 事務調査
	11	水	教育民生 常任委員会	付託案件の審査、所管 事務調査
	17	火	本会議	町長提出議案の質疑、 討論、採決 付託案件の審査結果の 委員長報告、質疑、討 論、採決 議員提出議案の説明、 質疑、討論、採決

令和2年第1回1月臨時会日程

月	日	曜	会 議 名	主 な 内 容
1	9	木	本会議	愛川町選挙管理委員及 び同補充員の選挙

議員提出議案

議会改革推進
特別委員会を設置

◎特別委員会の設置

（賛成全員）
※詳細は11ページをご
覧ください。

条 例 議 案

◎愛川町会計年度任用職
員の給与及び費用弁償に
関する条例の制定

（賛成全員）
「地方公務員法」等の
一部が改正され、一般職
の臨時・非常勤に係る統

一的な制度として「会計
年度任用職員制度」が創
設されたことから、その
給与等を定める新条例を
可決したものです。

職の任期付職員の採用等
に関する条例の一部改正

（賛成全員）

人事院勧告等に準拠し、
一般職の職員及び特定任
期付き職員の給与改定等
を行う所要の一部改正条
例を可決したものです。

【施行期日 令和2年4
月1日】

◎愛川町非常勤職員の報
酬及び費用弁償に関する
条例の一部改正

（賛成全員）

「地方公務員法」の一
部改正に伴い、非常勤特
別職の任用条件が厳格化
されたことから、本町の
非常勤特別職について見
直し等を図る一部改正条
例を可決したものです。

【施行期日 令和2年4
月1日】

◎愛川町職員の給与に関
する条例及び愛川町一般

職の任期付職員の採用等
に関する条例の一部改正

（賛成12人、反対3人）

一般職の職員に準拠し
町議会議員等の期末手当
の支給割合の改定を行う
一部改正条例を可決した
ものです。

【施行期日 公布の日】

◎愛川町水道事業給水条
例の一部改正

「水道法」の一部が改
正され、指定工事業者に
ついて、新たに指定更新
制度が導入されたことに
伴い、当該更新申請に係
る手数料を定める一部改
正条例を可決したもので
す。

（賛成全員）

【施行期日 公布の日】

◎愛川町消防団員の定員、
任免、給与、服務等に関
する条例の一部改正

（賛成12人、反対3人）

「地方公務員法」の一
部改正に伴い、消防団員
の欠格条項から成年被後
見人及び被保佐人を削除
する所要の改正を行う一
部改正条例を可決したも
のです。

【施行期日 公布の日】

◎令和元年度一般会計補
正予算（第4号）

（賛成全員）

歳入歳出予算のそれぞ
れに4千557万4千円
を追加し、一般会計の総
額を126億6千15万
5千円としたものです。

主な内容は、給与改定
などに伴う人件費や、防
災資機材整備事業費の増
額等です。

◎令和元年度国民健康
保険特別会計補正予算
（第1号）

（賛成全員）

◎令和元年度後期高齢者
医療特別会計補正予算
（第1号）

補 正 予 算

（賛成12人、反対3人）
◎令和元年度介護保険特
別会計補正予算（第1号）
◎令和元年度下水道事業
特別会計補正予算（第1
号）
（以上、賛成全員）

事 件 議 案

◎厚木市と愛川町との一
般廃棄物（可燃性一般廃
棄物）の処理に関する事
務委託に係る協議につ
いて

◎厚木愛甲環境施設組合
の規約変更について

◎損害賠償額の決定につ
いて（交通事故に係る損
害賠償）

（以上、賛成全員）

令和元年 第4回（12月）定例会 議決一覧表

●全会一致の議案

議案番号	案 件	議決結果
町長提出 第57号	愛川町会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例の制定について	可 決
町長提出 第58号	愛川町非常勤職員の報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例の制定について	可 決
町長提出 第59号	愛川町職員の給与に関する条例及び愛川町一般職の任期付職員の採用等に関する条例の一部を改正する条例の制定について	可 決
町長提出 第61号	愛川町水道事業給水条例の一部を改正する条例の制定について	可 決
町長提出 第62号	愛川町消防団員の定員、任免、給与、服務等に関する条例の一部を改正する条例の制定について	可 決
町長提出 第63号	令和元年度愛川町一般会計補正予算（第4号）	可 決
町長提出 第64号	令和元年度愛川町国民健康保険特別会計補正予算（第1号）	可 決
町長提出 第66号	令和元年度愛川町介護保険特別会計補正予算（第1号）	可 決
町長提出 第67号	令和元年度愛川町下水道事業特別会計補正予算（第1号）	可 決
町長提出 第68号	厚木市と愛川町との一般廃棄物（可燃性一般廃棄物）の処理に関する事務委託に係る協議について	可 決
町長提出 第69号	厚木愛甲環境施設組合の規約変更について	可 決
町長提出 第70号	損害賠償額の決定について（交通事故に係る損害賠償）	可 決
議員提出 第1号	特別委員会の設置について	可 決

●意見が分かれた議案等

○…賛成、●…反対

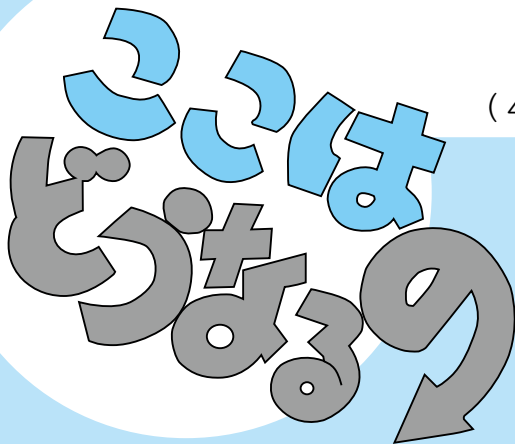
議案番号	議員名 議案の件名	あいかわの聲							公明党			日本共産党 愛川町議員団			無所属		議決結果	
		渡 基	馬 司	山 中 正 樹	木 下 眞 樹 子	熊 坂 崇 徳	玉 利 優	阿 部 隆 之	茅 孝 之	佐 藤 り え	井 出 一 己	岸 上 敦 子	井 上 博 明	小 林 敬 子	鈴 木 信 一	小 島 総 一 郎		佐 藤 茂
町 長 提 出 第 6 0 号	愛川町議会議員の議員報酬、費用弁償及び期末手当に関する条例及び愛川町長等常勤の特別職の給与に関する条例の一部を改正する条例の制定について	○			○	○	○	○	○	○	○	○	●	●	●	○	○	可 決
町 長 提 出 第 6 5 号	令和元年度愛川町後期高齢者医療特別会計補正予算（第1号）	○			○	○	○	○	○	○	○	○	●	●	●	○	○	可 決
請 願 第 1 号	所得税法第56条廃止の意見書を国に提出することを求める請願書	●		●	●	○	●	●	●	●	●	○	○	○	○	●	●	不 採 択
陳 情 第 1 0 号	国に私学助成の拡充を求める意見書の提出を求める陳情	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	● 採択	● 採択	● 採択	○	○	趣旨了承
陳 情 第 1 1 号	神奈川県に私学助成の拡充を求める意見書の提出を求める陳情	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	● 採択	● 採択	● 採択	○	○	趣旨了承
陳 情 第 1 2 号	安全・安心の医療・介護の実現のため夜勤改善と大幅増員を求める陳情	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	● 採択	● 採択	● 採択	○	○	趣旨了承
陳 情 第 1 3 号	介護施設の人員配置基準の引き上げのために、国に対し意見書の提出を求める陳情	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	● 採択	● 採択	● 採択	○	○	趣旨了承

※陳情10号から第13号は、委員長報告「趣旨了承」に対する賛否です。

令和2年 第1回（1月）臨時会 議決一覧表

●全会一致の議案

議案番号	案 件	議決結果
—	愛川町選挙管理委員及び同補充員の選挙について	指名推選 により選定



一般質問

紙面の都合により、発言の一部を掲載しています。
詳しくは役場等に備え付けてある「会議録」をご覧ください。
なお、12月定例会の会議録は、3月中には備え付けができる予定です。

台風19号対応 課題及び改善策

渡辺 基 議員



問

今回の大型台風19号への対応における課題と、今後の改善策について伺います。

避難時の情報不足

計画的に備品整備

町長 入口から避難場所までの経路案内や夜間照明の確保、避難者に対する情報不足などが課題として挙げられます。

緊急性のあるろ水機の更新や避難所の備品の一部整備については、令和元年12月の補正予算に計上し、次年度以降についても計画的な整備に努めていきます。

バス未運行地域 対応策について

問

路線バスや、町内循環バスが運行していない地域に対する町の対応について伺います。

桜台小沢線を視野

早い時期に開始へ

企画政策課長 交通便利性の向上につなげることを目的として、昨年度、大塚区、六倉区及び春日台区にお住いの方を対象に、アンケート調査を実施しました。

この調査結果をもとに、都市計画道路「桜台小沢線」の運行を視野に入れ、神奈川中央交通と協議をしてきました。

様々な申請等が必要となりますが、できるだけ早い時期に運行を開始できるように努力していきたいと考えています。

〈その他の質問事項〉
森林整備事業について

防犯カメラ設置 今後の取り組み

岸上 敦子 議員



問

本町における防犯カメラの設置状況と、今後の取り組みについて伺います。

町内全域31基稼働

引続き増設進める

町長 平成26年から順次設置し、現在、町内全域で31基の防犯カメラが稼働しています。

引き続き、必要に応じて増設を進めるとともに、既存の防犯カメラの更新などの適切な維持管理を行うことにより、更なる安全安心のまちづくりに努めていきたいと考えています。

半原小学校避難所運営



指定避難所の半原小学校体育館

問

令和元年10月、台風19号が日本各地に強い風と豪雨をもたらしました。本町では、避難所をいち早く開設しましたが、多くの住民が避難したこと、今後の避難所運営について、更なる体制の強化が必要と考えます。

そこで、半原小学校の避難所開設における課題と、今後の取り組みについて伺います。

数多くの要望あり
速やかに対応する

〈その他の質問事項〉
町営住宅について

町長 木材需要の低迷、後継者や労働力の不足など、林業を取り巻く環境が厳しさを増しています。県が策定した「かながわ水源環境保全・再生施策大綱」に基づき、町が事業主体となつて、毎年度、計画的に整備を進めています。国や県、森林組合などと連携を図り、鋭意取り組んでいきます。

後継労働者の不足 県の施策で対応中

問 町内の森林の現状と、今後の整備計画について伺います。

町内森林の現状 今後の整備計画

玉利 優 議員



国・県などと連携して整備すすめる

町長 年金は、老後の生活を支える終身の年金給

全世代型社会保障 若い世代へも配慮

問 年金は一元化されましたが、受給面で見ると各年金ともほぼ旧来のままで、さまざまな受給状況の方がいます。そこで、年金問題への町長の見識について伺います。

年金問題への町長の見識

町長 年金は、老後の生活を支える終身の年金給

町長 年金は、老後の生活を支える終身の年金給

付や、家族の働き手が亡くなった場合に遺族を支える年金など、全世代型の社会保障制度としての役割を担っています。近年は、受給資格期間を短縮する措置などの改正が行われています。少子高齢化が進む中で、現在、保険料を負担し、将来年金を受け取る若い世代の年金を確保するための配慮も重要であると認識しています。

企業紹介は効果的
さらに連携を強化
環境経済部長 町がパイプ役となり、商工会等との連携によって確保した企業を学生側に紹介することは効果的であり、今後連携をさらに強化していきたいと考えています。

問 愛川高校にある明日楓会に対し、町が若者と企業等の架け橋となつて就労情報などを収集し、地域愛を持つことのできる就労支援の構築について、考えを伺います。

若い世代へ架橋 町内就労支援へ

茅 孝之 議員



問 現在の愛川町健康ポイント事業について、対象事業の拡大や、町商店会等と連携して、魅力的な特典を揃え、健康づくり事業への参加者を増やし、健康寿命の延伸につなげるとともに、町の商店での消費の拡大などの仕組みを構築する考えについて伺います。

「愛川町健康ポイント事業」 商店会等と連携した仕組

町長 対象事業については、毎年見直しを行っており、平成29年度の開始当初は約40事業であったところ、令和元年度には約50事業に増やしています。民生部長 健康ポイント事業をより魅力のある事業としていくためにも、今後、町内店舗で利用できる商品券の導入に向けて、検討していきたいと考えています。



ポイントをためて、さらに健康に！

大型車の交通量 路盤状況に影響

小林 敬子 議員



問

圏央道開通により物流拠点への大型車両通行で舗装路盤への影響があり、舗装工事の考え方を見直すべきではないかと思いますが、町の考えについて伺います。

舗装構成変更工事 路面性状調査実施

町長 一般的な耐用年数である10年に満たない箇所もあることから、長期間対応できる舗装構成に変更する工事を順次行っています。また、幹線道路では路面性状調査等も行っています。

「温かい中学校給食」 開始に向けた今後の取組

問

次年度から実施予定の親子方式による、中学校給食開始に向けた今後のスケジュールについて伺います。

ハード面は予算計上 ソフト面は課題煮詰

町長 ハード面では小学校給食室の調理機器の増設をはじめ、給排水や電気・ガス設備等の改修に関わる詳細設計など、令

和2年3月議会に関係予算を計上できるよう取り組みます。

ソフト面では、中学校現場における日課の見直しや配膳方法といった運営面の課題について、実務レベルでの協議会の場などを活用し、煮詰めていきたいと考えています。
〈その他の質問事項〉
終活支援について



温かい中学校給食の実施に向けて

個別支援の計画 策定状況と課題

鈴木 信一 議員



問

要援護者支援制度に基づく、個別支援計画の策定状況と課題について伺います。

組織間で情報共有 支援者の確保困難

町長 一部の要援護者の意向により計画の作成を保留しているものを除き、町と自主防災組織や民生委員さんの間で情報共有がなされています。

その一方で、課題としては、近所づき合いが希薄化する中で地域支援者の確保が困難となるケースも出てきています。

今後の有害鳥獣対策

問

鳥獣被害防止計画による取り組みと、今後の対策について伺います。

安定的な捕獲活動 被害防止策を強化

町長 有害鳥獣による農作物被害は、農業従事者の生産意欲の減退や、耕作放棄地の発生要因になるとともに、生活被害も発生するなど生活環境を守るうえでも喫緊の課題と認識しています。



有害鳥獣対策に有効なわなを設置

本町は平成26年に鳥獣被害防止計画を作成したことにより、安定的な捕獲活動の継続が可能になりました。

今年の鳥獣被害の主な特徴としては、イノシシが住宅地に出没し庭や空き地を掘り返すなどの報告が寄せられています。

引き続き、地域からの情報提供に基づく捕獲活動など、対策の強化に努めていきたいと考えています。

**先進自治体を参考
空きスペース検討**

町長 先進自治体の事例を参考としながら、貸付可能な行政財産の空きスペースの把握に努め、検討していきたいと考えています。

問 少子高齢化による税収減少、また年々増加する社会保障関係経費などに備え、新たな財源確保のため、行政財産の余裕スペースなどを貸し付けることで、町の財源確保につながると思いますが、町の考えを伺います。

新たな財源確保 行政財産の貸付

阿部 隆之 議員



要望が多い商業施設や診療所のバスルートの充実

**肯定的意見が多数
今後事業者と協議**

町長 利用者アンケートの回答者では7割以上、また沿線施設利用者アン

今後、「愛川町公共交通検討委員会」で決定された事項について、運行事業者である神奈川中央交通と、協議を進めていきます。

問 平成31年度の町内循環バス再編運行検討事業では、通院や買い物に配慮した運行ルートなどの検討に必要なアンケート調査などを実施するとして

そこで、本事業の進捗状況について伺います。

今後、約6割の方から肯定的な回答が得られました。また、要望の多い行き先として商業施設や町内の診療所など、日常的に赴く外出先への運行の充実に対する要望の把握ができました。

循環バス再編運行検討事業

**資料保管スペース
費用面も含め検討**

町長 旧郷土資料館は、必要最小限の維持補修を行いながら、寄贈いただいた資料の保管スペースとして活用していきたいと考えています。

また、校庭の排水対策は、効果的な対策について、費用面も含め調査検討しています。

問 拡張用地として取得した敷地の北側に建物を移築し、避難所等に活用する考え及び、校庭の排水対策について伺います。

「半原小旧郷土資料館」 避難所等に活用 校庭の排水対策

小島 総一郎 議員



**想定区域内に複数
有効的な対策実施**

町長 浸水想定区域内には、戸倉浄水場と中津浄水場の2カ所があり、大規模な洪水が発生した場合、戸倉浄水場では全て

問 近年多発している大型台風や局地的大雨による浸水被害、それに伴う停電などに対する対策が求められています。

そこで、上下水道施設の現状と浸水対策について伺います。

上下水道施設の浸水対策

の設備が、中津浄水場では一部の設備が浸水の恐れがあります。このことから、まず戸倉浄水場の対策工事を来年度以降着手する予定です。

また、下水道久保ポンプ場の浸水対策についても急務と認識しており、浸水想定区域図等の資料に基づき、浸水からポンプ場を守るための有効的な対策が実施できるよう、検討を進めています。

〈その他の質問事項〉
各老人センターと諏訪老人いこいの家について



浸水対策が急がれる戸倉浄水場



「広告付き動画モニター」 公共施設へ導入 自主財源の確保

佐藤 りえ 議員

問

広告事業による新たな自主財源確保のため、広告付き動画モニター等の公共施設への導入について伺います。

立地条件費生ず

現在設置は困難

町長 公共施設の立地環境や規模、来客数などから民間事業者が広告料負担について判断します。

これまでも民間事業者と協議してきましたが、本町の現状では広告主と町側にも費用負担が生じるなど設置は難しいと考えられます。

地区防災計画の進捗状況

問

昨年の3月議会
で、地区の住民が
主体となり具体的
な避難方法などを
策定する「地区防
災計画」について
質問しました。
その後の進捗状
況について伺いま
す。

防災リーダー育成

計画立案等の支援

町長 町では地域の防災リーダーとなる人材の育成を図るために、防災士の資格取得事業に取り組んでいます。

また、地域にお住まいの方が地域で起こり得る災害や避難経路などについて、共に話し合うことが地域全体の防災力を高め、地域の絆も深まるものと考えるところから地区防災計画の必要性の周知に合わせ作成マニュアル等を整備し、計画立案の支援をしていきたいと考えています。

〈その他の質問事項〉
看板について



役場に設置されている広告付き案内板

資材置場が散見 居住環境の現状

佐藤 茂 議員

問

居住環境に資材置場等が散見される現状への認識について伺います。

法・協定で規制可

機運の高まり肝要

町長 資材置場などの土地利用は、景観法や自治基本条例に基づくまちづくり協定などで規制できます。しかし、私権に新たな制限を加えることになるため、地権者など関係者の共通認識による合意形成と、景観の維持・向上に関する町民皆さんの機運の高まりが肝要であると認識しています。



行政との協働で整備

「住民提案型・行政提案型協働事業」 実績及び今後の取り組み

問

自分たちの町は自分たちの手でつくるという気持ちはまちづくりの基本であると考えます。
そこで、住民提案型・行政提案型協働事業の実績及び今後の取り組みについて伺います。

12件の事業を実施 アイデア活かし推進

町長 町では、さまざまな地域の課題や住民ニーズに対応し、効果的で質の高いサービスを提供す

ることを目的に、住民活動団体と連携しながら事業を実施する提案型協働事業を行っています。これまで合計12件の事業を実施し、このうち5件は本年度も継続しています。今後とも事業の円滑な実施に向け団体との協議を重ね、幅広い分野で多くの住民に参加していただけるよう制度の周知に努めながらアイデアを活かした協働のまちづくりの推進を図っていきます。

**約900人の増加
公民館2ヶ所増設**

町長 公民館2カ所を増設したところ、前回の選挙より914人増えたことから一定の効果が得られたものと考えています。投票所の増設等は、地域的なバランスを考慮しながら総体的に研究していきたいと考えています。

問 令和元年10月の町議会選挙から、期日前投票所が増設されましたが、その効果及び、新たな投票所の増設・移設について考えを伺います。

「期日前投票制度」
**増設をした効果
新たな投票所は**
井出 一己 議員



期日前投票所として増設した
ラビンプラザ

**基本的方針定める
地元事業者に配慮**

問 近年の自然災害の対策には地域の建設土木事業者の協力が不可欠です。公共工事を平準化することで、労働者は年間を通して安定的に仕事ができ、計画的な休日取得なども可能になります。

町長 本町では令和4年度までの取り組みの基本的な方針を定め、平準化グラフ作成ツールの活用と工事発注時期の詳細な公表、建設業者との災害協定の実効性確保にかかわる取り組みを進めています。

今後も公共工事発注の平準化をはじめとして、地元の建設事業者の経営、人材確保に配慮した取り組みを進めていきたいと考えています。

公共工事発注の平準化

**意向調査を踏まえ
課題把握に努める**

町長 運転免許自主返納支援事業などの意向調査も踏まえた中で、本町における買い物弱者の課題把握と、ニーズの分析に努めていきたいと考えています。

問 高齢者の方々が町内地域を移動できる交通手段を地域住民とともに考え、ニーズに合ったまちづくりが重要です。そこで、課題である買い物弱者への対策について伺います。

**高齢移動ニーズ
買い物弱者対策**

木下 眞樹子 議員



**新ルートの検討
自助共助の研究**

問 高齢者の交通支援については、かなちゃん手形購入助成券の導入など、様々な支援をしていることは承知していますが、歩行が困難などの理由から、バスの利用が難しい方もおられます。そこで、高齢者が住み続けられるよう、交通手段の確保及び、町内循環バスの利用が難しい方への支援について考えを伺います。

バス利用難しい方への支援

町長 さらに高齢化が進む中で、交通支援方策の重要性は高まっていくものと認識しています。町内循環バスについては、新たなルート案等の改善方策について検討を進めているところです。

今後の超高齢社会を見据え、公助には限りもあり、将来的には公的サービスのみならず、住民主体の活動による外出支援など、自助、共助のあり方についても研究していく必要があるものと認識しています。



買い物弱者対策として
期待される町内循環バス

若者の低投票率 小中の政治教育

熊坂 崇徳 議員



問

本町における選挙の投票率は、30歳代までが特に低く、若者に対する政治教育が重要であると考えます。そこで、小中学生の政治教育に対する考えを伺います。

身近な親しみを持ち 社会参画力育成を

教育長 本町では、身近な人や場所に親しみを持てるような活動など、さまざまな学習を通じて、児童・生徒が、将来主体的に社会参画できる力の育成を図っていききたいと考えています。

子ども議会で実現した提案

問

本町では、小中学生と愛川高校生を対象とした「子ども議会」が隔年で行われています。

給食や交通環境等 おおむね取り組む

教育長 前回は、「住み続けたい愛川町にするには？夢を語ろう」をテーマ



多くの提案があった前回の子ども議会

マに行いました。温かい中学校給食の実施に向けた準備や、職業体験を通じて社会の仕組みが学べるイベントの実施、さらには町外への観光情報の発信等、交通環境の充実として、新たなバス路線の検討などの提案がありました。

今回提案のあった内容については、おおむね取り組みを進めているところです。

個人総括質疑

12月17日の本会議では、

議案に対し、鈴木議員、佐藤りえ議員、木下議員、小林議員、熊坂議員が質疑を行いました。内容の一部を紹介します。

【条例議案】

愛川町会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例の制定について

・本町における採用の見通しについて

【補正予算議案】

防災資機材整備事業費増額

・資機材の選定理由について

外国籍住民相談管理経費増額

・増額の詳細について

学校施設整備事業費増額

・雨漏り修繕工事の詳細について

ほか

請願

件名	請願者	付託先	審査結果
所得税法第56条廃止の意見書を国に提出することを求める請願書	厚木市元町8-22 厚木民主商工会婦人会 代表 中山 光子	総務建設	不採択

陳情

件名	陳情者	付託先	審査結果
愛川町 観光・産業連携拠点づくり事業基本計画の見直し案の撤回を求める陳情	東京都八王子市 谷野町719-727 陳情代表者 小島 淳	—	机上配付
国に私学助成の拡充を求める意見書の提出を求める陳情	横浜市中区桜木町3-9 横浜平和と労働会館4階 神奈川私学助成をすすめる会 代表 長谷川 正利	教育民生	趣旨了承
神奈川県に私学助成の拡充を求める意見書の提出を求める陳情	横浜市中区桜木町3-9 横浜平和と労働会館4階 神奈川私学助成をすすめる会 代表 長谷川 正利	教育民生	趣旨了承
安全・安心の医療・介護の実現のため夜勤改善と大幅増員を求める陳情	横浜市中区桜木町3-9-3階 神奈川県医療労働組合連合会 執行委員長 古岡 孝広	教育民生	趣旨了承
介護施設の人員配置基準の引き上げのために、国に対し意見書の提出を求める陳情	横浜市中区桜木町3-9-3階 神奈川県医療労働組合連合会 執行委員長 古岡 孝広	教育民生	趣旨了承

請願・陳情のゆくえ

愛川町選挙管理委員
及び同補充員の選挙
が行われました

選挙管理委員及び同補充員は、地方自治法の規定により、議会において選挙することとされており、1月9日に開催された第1回臨時会において、政治及び選挙に関し公正な識見を有する次の方々当選されました。

なお今後の選挙管理委員会において、委員長及び職務代理者が決定される予定となっています。

■選挙管理委員

村中 修 氏
花上 政樹 氏
神寄 孝雄 氏
佐藤 憲司 氏

■同補充員

平本久美子 氏
熊坂 弘久 氏
小中原守彦 氏
平山 裕子 氏

議会改革推進特別委員会委員

委員長	渡辺 基
副委員長	鈴木 信一
委員	岸上 敦子
委員	茅 孝之
委員	阿部 隆之
委員	佐藤 りえ
委員	玉利 優
委員	小林 敬子

※ほかに、正副議長がオブザーバーとして参加

議会改革推進特別委員会を設置

町議会では、議会基本条例に規定する議会の責務を果たし、真に町民に開かれた議会を、より実現するため、引き続き議会のあり方や運営方法などについて調査する「議会改革推進特別委員会」を12月17日の定例会最終日に設置しました。



前期の委員会のようす

常任委員会1月所管事務調査

地方分権の進展に伴い、行政が行う事務が専門化しているなか、常任委員会が所管する事項について調査するため、所管事務調査を実施しました。

総務建設常任委員会

1月22日に、Net119緊急通報システム設備購入費、内陸工業団地第2号公園トイレ改修工事等について現地調査を行いました。

また、若者就労支援インターネットシップ支援事業費等について説明を受けました。

教育民生常任委員会

1月24日に、青少年広場等健康遊具設置工事、第1号公園体育館会議室エアコン設置工事について現地調査を行いました。

また、プログラミング教育推進事業、特殊詐欺防止対策等について説明を受けました。



Net119緊急通報システムを調査



大塚児童館の健康遊具設置工事を調査



馬場議長から伝達

井上副議長が、議会議員として通算30年以上在職し、地域社会の振興発展及び住民福祉の向上に尽力されたとして、令和元年11月13日に、全国町村議会議長会から表彰を受けました。



井上副議長

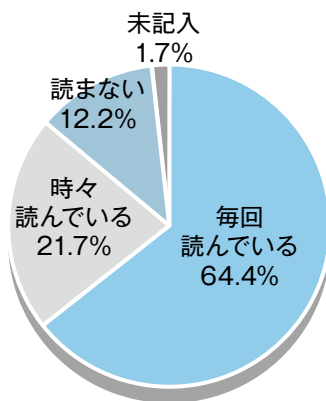
井上副議長が
受賞

議会だより・議会に関するアンケートの結果

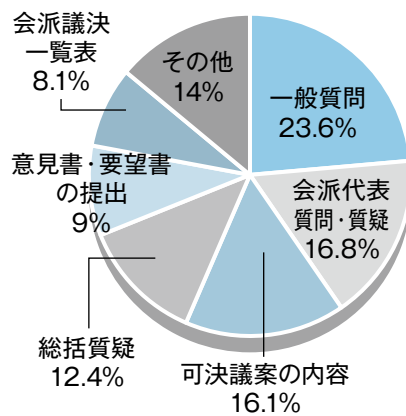
令和元年に開催した4回の議会定例会を傍聴された方や、議会との意見交換会に参加された方に「議会だより」についてアンケートをお願いし、延べ115人の方から貴重なご意見等をいただきました。ご協力ありがとうございました。



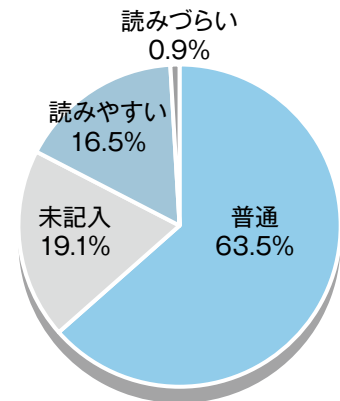
「議会だよりあいかわ」を読んだことがありますか？



主にどの記事を読んでいますか？



紙面のレイアウト（構成）について



○取り上げてほしい記事やレイアウト・企画などに関するご意見

- ・写真などたくさん載っていて分かりやすいです。中学校給食、今後も注目しています。
- ・小学校の娘と一緒に読んでいますが、「ふりがな」が付いていると1人でも読めるかなと思いました。
- ・行政の「プロ」である職員よりも、心の通じる議会の「プロ」になってほしいです。それが、若者の政治への関心を高めるのではないのでしょうか。
- ・空き家対策の取り上げが少ない。利用法等、移住者推進対策について掲載してほしい。
- ・行政視察で報告書が提出されたが、視察での意見を聞きたかった。
- ・毎回、議員さんの特集（女性・男性・議員年数等で分ける）を組んで、仕事や意外な一面を知りたいなと思います。
- ・人生100歳時代を迎え、老人も増加の一途をたどっています。老人が笑って暮らせる行政をお願いします。それには落語などの寄席を月1回程度開催していただければと思います。予算もそれほどかからず、老人も喜ぶことと思います。

議員研修会

■ 神奈川県町村議会議員
研修会

令和元年11月21日に山
北町立生涯学習センター
において、神奈川県町村
議会議長会主催による町
村議会議員研修会が次の
とおり開催されました。

講師

清水寺貫主

森 清範氏

研修テーマ

「清水の舞台から」



「今年を象徴する漢字」
で有名な森 清範氏

視察のため
来町されました

長野県御代田町

視察日

令和元年11月22日

来町者

町民建設

経済常任委員会

池田

るみ 委員長

ほか9名

視察内容

- ・ 紙類再資源化事業
- ・ 剪定枝等の資源化
- ・ 猫の不妊去勢手術費助成

群馬県榛東村

視察日

令和元年11月27日

来町者

総務産業

建設常任委員会

小山

久利 委員長

ほか5名

視察内容

- ・ 地場産業のブランド化
- ・ ふるさと納税の状況
- ・ 有害鳥獣対策

宮ヶ瀬ダムナイト
放流に神奈川県町村
議会議長会を招待



令和元年10月26日に行
われた第3回宮ヶ瀬ダム
ナイト放流に、神奈川県
町村議会議長会の方々に
招待しました。

当日は、宮ヶ瀬ダムの
概要説明を受け、ダム堤
体内部の見学、ナイト放
流を観覧したのち、情報
交換会を開催しました。

広報広聴常任委員会
委員の変更について

令和2年1月6日付で、
広報広聴常任委員会委員
に変更がありました。

【変更前】

井上 博明 委員

【変更後】

鈴木 信一 委員

議会だよりは、愛
川町録音ボランティア
グループ「かえで
の会」のご協力によ
り、視覚障がい者用
にCD化されていま
す。

ご希望の方は、社
会福祉協議会へご連
絡ください。

TEL 046・285・
2111

(内線3792)

第13回議会クイズ
の答えと当選者

前号の議会クイズの
正解と当選者は次のと
おりです。

〔正解〕

問1・②住民票

などに旧氏の併記が

可能となったから

問2・②5か所

問3・③77万円

〔当選者〕

森崎 香織 様

榎本 明美 様

脇嶋 真二 様

次回定例会の
お知らせ

次回、3月定例会は左
表のとおりです。会議は
いずれも午前9時から開
会します。また、本定例
会の運営を協議する議会
運営委員会は、2月21日
に開催する予定です。

日程が変更になる場合
もありますので、詳細は
議会事務局にお問い合わせ
ください。

ぜひ傍聴にお越し
ください。

令和2年第1回3月定例会日程（予定）

月	日	曜	会議名
3	2	月	本会議 (施政方針・提出議案の説明)
	4	水	本会議 (一般質問)
	5	木	本会議 (一般質問)
	10	火	本会議 (個人総括質疑・会派代表質問)
	12	木	総務建設常任委員会 教育民生常任委員会
	16	月	総務建設常任委員会
	17	火	教育民生常任委員会
	18	水	総務建設常任委員会
	23	月	教育民生常任委員会
	27	金	本会議 (委員長報告・討論・採決)

町民の皆さんとの 意見交換会を実施します



昨年もたくさんの方にお越しいただきました

町議会では、議会基本条例に基づき、「広く町民の声を聴く議会」「町民とともに歩む議会」「町民参加を基本とする開かれた議会」を目指し、今年も町民と議会との意見交換会を次の日程で実施します。多くの方の参加をお待ちしています。

なお、意見交換会のテーマは今後、議会ホームページなどでお知らせします。

日時 令和2年5月15日(金)
午後7時

場所 愛川町文化会館 3階会議室

今回はこれまでと実施方法を変更し、より多くの意見交換ができるような工夫をする予定です。多くの方のご参加をお待ちしています。

第14回 議会クイズ

- 問1** 議会だよりの表紙、一番下に「愛川町議会のHPも是非ごらんください。」と書かれている左の四角いコードの名称はどれでしょうか？
①PRコード ②バーコード ③QRコード
- 問2** 常任委員会1月所管事務調査で、「若者就労支援インターンシップ支援事業費」等について説明をうけた委員会は、どの委員会でしょうか？
①総務建設常任委員会 ②教育民生常任委員会 ③広報広聴常任委員会
- 問3** 今年も町民と議会との意見交換会を実施します。開催日はいつでしょうか？
①令和2年4月15日 ②令和2年5月15日 ③令和2年6月15日

この議会だよりの中に答えがありますので、最初から最後までよく読んでみてください。正解者の中から抽選で3名の方に、商品券をお贈りします。

《応募方法》 町内在住の方で、1人1通に限ります。答え・住所・氏名・年齢・電話番号、また、必ず議会だよりの感想等をご記入のうえ、下記あて先のいずれかの方法で応募してください。

《しめきり》 3月2日(月)(郵送の場合は当日消印有効)

《あて先》 ●はがきの場合 〒243-0392 角田251-1 議会事務局
●FAXの場合 046-286-5021
●電子メールの場合 gikai@town.aikawa.kanagawa.jp

☆正解と当選者は次号で発表します。



あいちゃん
©愛川町

編集後記

本号は、昨年10月に行われた愛川町議会議員選挙後、新たな議員構成で行われた初めての定例会後に発行する議会だよりになります。特に一般質問は13名の議員が実施しており、各議員の考えが反映されたものになっているのではないのでしょうか。

今後は町民や各種団体との意見交換をはじめ、各種イベントにおけるアンケートやインタビューなども企画し、より開かれた議会になるよう努めていきます。

広報広聴常任委員会

委員長 阿部 隆之
副委員長 小林 敬子
委員 岸上 敦子
委員 茅 孝之
委員 鈴木 信一
委員 佐藤 りえ
委員 玉利 優
委員 熊坂 崇徳
委員 木下真樹子
委員 山中 正樹